

コスモ石油
エコカード基金

「ずっと地球で暮らそう。」
プロジェクトについて

コスモ石油エコカード基金では、「国内
外の環境修復と保全」および「次世代の
育成」をテーマに、持続可能な社会の実
現をめざしています。

本基金で展開している「ずっと地球で
暮らそう。」プロジェクトでは、「地球温暖
化問題への取り組み」と「生物多様性の
保全」という2つの分野について、環境問
題には、貧困、食糧難、教育など、さま
ざまな社会的な課題が密接に関連してい
るという現実を踏まえ、本質的な問題解
決に取り組んでいます。

各プロジェクトには、エコカード会員
の皆さまから毎年お預かりしている500円
の寄付とコスモ石油グループからの拠出
金を、各プロジェクトの活動予定に応じて、
支援金としてお渡ししています。2012年
度は14件のプロジェクトを支援しました。

※収支報告の内訳は6ページをご覧ください。



10周年記念企画

いのちとココロを育む「種まき塾の里親プロジェクト」

その後の生育状況をお知らせ

2011年に1,352人のエコカード会員に参加していただいた「種まき塾の里親プロジェクト」。今年の春には約1年半が経過しました。エコカード基金事務局では、6月5日に現地を視察し、種まき塾のスタッフに苗たちの生長ぶりを取材してきました。

教えて! ①

里親の皆さんから返送いただいた時に芽が出ていたのはほとんどハルニレで、エゾヤマザクラはまだまだでした。今の育ち具合はいかがでしょう？

答え ハルニレ、エゾヤマザクラ両方とも順調に育っています。どちらもこんなに生長するとは思っていませんでした。返送していただいた732個の苗ポットのうち、7~8割の苗ポットで合計千本くらいが生長しています。小さいものもありますが、大きいものは40cmくらいに育っています。

教えて! ②

冬を越えて、これからどういう世話をしていくのでしょうか？

答え 今年の冬は、小さいものはポットのまま、大きいものは横向きにして地面に植えて冬を越しました。横向きにするのは雪の重さで折れないようにするためです。雪の季節を過ぎ、6月になった今では生き生きと葉を伸ばしています。これからは、生長の良いものは苗畑に植えかえ、そうではないものはしばらくポットのまま育てます。ポットは乾燥が大敵なので、こまめな水やりが大事です。また、雑草とりも必要です。次の冬までには、みんな苗畑に植えてあげたいですね。生長がいいので、来年度ぐらいには植林できるかもしれません。

ハルニレは大きいもので35cmくらい

エゾヤマザクラは大きいもので40cmくらい

横向きにされていた苗も生き生き!

ポットのまま育つたくさんの苗

